

本学の建学の精神である「公正、純真、奉仕、友愛」の下、教育学・保育学分野に関する高い専門性を持ち、道徳心を備えた人材を養成しています。

学生数に対して教員数が多く、相互の距離が近いきめ細やかな教育が本学の強みです。大学は2期目の学生が卒業を迎え、公務員や連携協定を結ぶ上越教育大学院への進学など、進路が幅広い分野に広がったほか、教員採用試験では前年の2倍となる16カ所合格するなど、着実に実績を挙げています。全国的に短大の学生数減少に歯止め

石井 学氏

育英大・育英短期大学長



がかからない中、50年超の歴史がある「保育の育英」として、短大復権への思いを強くしています。これまで独自性を出さずに来ていた反省から、保育学

で卒業してもらいたいと考えています。また、社会人の受け入れも積極的に進めていきます。現代コミュニケーション科では、「eスポーツコース」など、

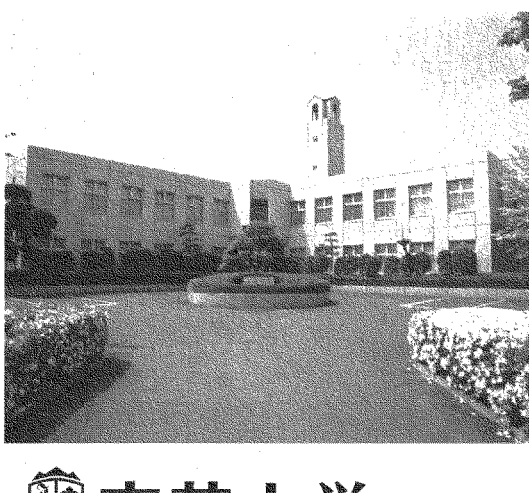
成に注力したいと考えています。部活動の地域移行が検討される中、現場の負担軽減と地域スポーツ振興の一助になることを期待しています。

短大復権へ教育を充実

科では図画技術や絵本、体育・健康指導、病児・障害児保育の四つのプログラムを展開。四年制大学に負けない教育を提供することで、学生に自信を持つ

現代の状況に合った柔軟な教育カリキュラムも充実させています。大学では、スポーツ教育専攻の増員を計画し、地域スポーツの指導者の養

厳しい競争の中で、どう生き残るか。大学・短大ともに、より教育の内容を充実させながら、群馬で活躍する優秀な人材養成を追求してまいります。



育英大学
教育学部 教育学科



育英短期大学
保育学科・現代コミュニケーション学科

〒370-0011 高崎市京目町1656-1

TEL027-352-1981

<https://www.ikuei-g.ac.jp>